

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会議書室、菊川文庫、小笠原図書館で閲覧できます。(令和6年9月定例会の会議録は準備出来次第となります)

一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：12名

※議員名の下の（ ）は、所属する会派または政党を示します。



一般 次期市長選挙に臨む政治姿勢

松本 正幸 (みどり21)



長谷川市長が就任してから、これまでの市政運営についての評価と次期市長選挙に臨むにあたっての政治姿勢について問う。

Q スローガンに掲げた「さらに前へ、住みたいまち菊川市」における5つの政策チャレンジの公約についての評価は。

A 世界的な新型コロナウイルスの流行という過去に類を見ない危機的な状況の中、行政は最大のサービスの業という思いの下、「新型コロナウイルス」「魅力発信と移住定住の推進」「安心安全が実感できるまちづくり」「雇用を守り、地元産業の活性化」「大切な資源を守り、豊かな環境を」の5つの政策チャレンジの公約は概ね達成できたものと認識している。

Q 市民等との対話や信頼をどのように築いてきたのか。

A 市政運営を知っていただくため、SNS等での発信による市長の行動の見える化や市政懇談会の他、高齢者サロン、社会奉仕団体、農業団体、企業団体、学生や若者の団体等との

対話の場を設け、相互に理解を深め信頼関係を構築している。

Q 市政の舵取りを担う決意と今後の市政運営の考えは。

A 議員の皆様を始め、市民の皆様のご支持をいただけるのならば、引き続き、私自身が市長として市政のかじ取り役を担わせていただき、誰もが夢を持ち、夢を叶えることができる「幸せ創生都市 菊川」を皆様と共に創り上げていきたいという思いである。

